

化学肥料低減実施中間報告書

作付概要

作物名	作付面積(a)
水なす	15
しゅんぎく	10
その他	10
計	35

化学肥料低減計画書から転記してください。(作付面積が増減した場合は、最新の数字としてください。)

氏名(法人・組織名)	咲洲 太郎
住所	大阪市住之江区南港北〇〇〇
電話番号	06-〇〇〇〇-〇〇〇〇

- 「令和4年度又は令和5年度の取組予定」には、化学肥料低減計画書に記入した取組(○、◎)を転記してください。
- 「(左のうち)既に実施した取組」には、今回の報告時点で既に実施した取組に○、◎を記入してください。(これから取組予定の場合は空欄としてください。)

取組メニュー	令和4年度又は5年度の取組予定	(左のうち)既に実施した取組
ア 土壌診断による施肥設計	○	○
イ 生育診断による施肥設計		
ウ 地域の低投入型の施肥設計の導入		
エ 堆肥の利用	◎	
オ 汚泥肥料の利用(下水汚泥等)		
カ 食品残渣など国内資源の利用(エとオ以外)		
キ 有機質肥料(指定混合肥料等を含む)の利用		
ク 緑肥作物の利用		
ケ 肥料施用量の少ない品種の利用		
コ 低成分肥料(単肥配合を含む)の利用		
サ 可変施肥機の利用(ドローンの活用等も含む)		
シ 局所施肥(側条施肥、うね立て同時施肥、かん注施肥等)の利用		
ス 育苗箱(ポット苗)施肥の利用		
セ 化学肥料の使用量及びコスト節減の観点からの施肥量・肥料銘柄の見直し(ア～スに係るものを除く)		
ソ 地域特任技術の利用(大阪エコ農産物の生産)		

○:水なすハウスの土壌診断を実施(R5.8.10)

※未実施のため空欄(しゅんぎくほ場にもみがら堆肥の施用を予定)

既に取組を実施した内容(時期、対象作物名、面積、資材名など)を記入してください。

記号(ア～ソ)	取組内容(実績)
ア	実施期間(実施日):令和5年8月10日 取組面積:15a 対象作物:水なす 内容(資材名など):JAの土壌診断結果で施肥
	実施期間(実施日): 取組面積: 対象作物: 内容(資材名など):
	実施期間(実施日): 取組面積: 対象作物: 内容(資材名など):

※作業日誌などに記録している場合は、その写しの添付で記入省略可

化学肥料低減実施中間報告書

作付概要

作物名	作付面積(a)
水稲	30
じゃがいも	10
その他	5
計	45

氏名(法人・組織名)	咲洲 太郎
住所	大阪市住之江区南港北000
電話番号	06-0000-0000

- 「令和4年度又は令和5年度の取組予定」には、化学肥料低減計画書に記入した取組(○、◎)を転記してください。
- 「(左のうち) 既に実施した取組」には、今回の報告時点で既に実施した取組に○、◎を記入してください。  
(これから取組予定の場合は空欄としてください。)

取組メニュー	令和4年度又は5年度の取組予定	(左のうち) 既に実施した取組
ア 土壌診断による施肥設計		
イ 生育診断による施肥設計		
ウ 地域の低投入型の施肥設計の導入		
エ 堆肥の利用		
オ 汚泥肥料の利用(下水汚泥等)		
カ 食品残渣など国内資源の利用(エとオ以外)		
キ 有機質肥料(指定混合肥料等を含む)の利用		
ク 緑肥作物の利用	○	
ケ 肥料施用量の少ない品種の利用		
コ 低成分肥料(単肥配合を含む)の利用		
サ 可変施肥機の利用(ドローンの活用等も含む)		
シ 局所施肥(側条施肥、うね立て同時施肥、かん注施肥等)		
ス 育苗箱(ポット苗)施肥の利用		
セ 化学肥料の使用量及びコスト節減の観点からの施肥量・肥料銘柄の見直し(ア〜スに係るものを除く)		
ソ 地域特任技術の利用(大阪エコ農産物の生産)	○	

※未実施のため空欄  
(れんげ米栽培(れんげ播種)を  
予定)

※未実施のため空欄  
(大阪エコ農産物(じゃがいも)  
の申請を予定)

既に取組を実施した内容(時期、対象作物名、面積、資材名など)を記入し

記号(ア〜ソ)		
	実施期 対象作物	大阪エコ農産物は申請できる時期が決まっています。(年2回申請:7月・1月) この例の場合は、令和6年1月に申請する必要があります。 (令和6年1月申請が取組期間中、最後の機会となりますので、確実に申請する 必要があります。)
	実施期間(実施日): 対象作物:	取組面積: 内容(資材名など):
	実施期間(実施日): 対象作物:	取組面積: 内容(資材名など):

※作業日誌などに記録している場合は、その写しの添付で記入省略可

化学肥料低減実施中間報告書

作付概要

作物名	作付面積(a)
ぶどう	100
その他	10
計	110

氏名(法人・組織名)	咲洲 太郎
住所	大阪市住之江区南港北000
電話番号	06-0000-0000

- 1 「令和4年度又は令和5年度の取組予定」には、化学肥料低減計画書に記入した取組(○、◎)を転記してください。
- 2 「(左のうち) 既に実施した取組」には、今回の報告時点で既に実施した取組に○、◎を記入してください。  
(これから取組予定の場合は空欄としてください。)

取組メニュー	令和4年度又は5年度 の取組予定	(左のうち) 既に実施した取組
ア 土壌診断による施肥設計	○	○
イ 生育診断による施肥設計		
ウ 地域の低投入型の施肥設計の導入		
エ 堆肥の利用	○	○
オ 汚泥肥料の利用(下水汚泥等)		
カ 食品残渣など国内資源の利用(エトオ以外)		
キ 有機質肥料(指定混合肥料等を含む)		
ク 緑肥作物の利用		
ケ 肥料施用量の少ない品種の利用		
コ 低成分肥料(単肥配合を含む)の利用		
サ 可変施肥機の利用(ドローンの活用等も含む)		
シ 局所施肥(側条施肥、うね立て同時施肥、かん注施肥等)の利用		
ス 育苗箱(ポット苗)施肥の利用		
セ 化学肥料の使用量及びコスト節減の観点からの施肥量・肥料銘柄の見直し(ア〜スに係るものを除く)		
ソ 地域特任技術の利用(大阪エコ農産物の生産)		

○:ぶどうほ場の土壌診断を  
実施(R5.10.18)

○:ぶどうほ場にパーク堆肥を  
施用(R5.9.28)

既に取組を実施した内容(時期、対象作物名、面積、資材名など)を記入してください。

記号(ア〜ソ)	取組内容(実績)
ア	実施期間(実施日):令和5年10月18日 取組面積:40a 対象作物:ぶどう 内容(資材名など):土壌診断による施肥を実施
エ	実施期間(実施日):令和5年9月28日 取組面積:100a 対象作物:ぶどう 内容(資材名など):パーク堆肥を施用(1.5t/10a)
	実施期間(実施日): 取組面積: 対象作物: 内容(資材名など):

※作業日誌などに記録している場合は、その写しの添付で記入省略可